

一般社団法人 日本看護研究学会 第32回 北海道地方会 学術集会のご案内

ご挨拶

我が国は地方の人口減少や高齢化率の増加など、様々な課題を抱えています。この現状を改善し、活力ある国づくりをめざすためには、自律的で持続的な地域社会を創成する必要があります。この流れを受けて看護学領域でも、都市中心だけではなく各地域の個別性を反映した看護をめざして、2020年、日本学術会議健康・生活科学委員会の看護学分科会においてはじめて「地元創成看護学」が公式に提言されました。地元創成を実現するためには、高齢者を含む地域住民の尊厳の保持と自律的な生活支援が可能となり、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで継続できる「地域包括ケアシステム」の活性化が必要であり、看護職が極めて重要な役割を担うことを社会から期待されています。このため、改めて地元創成における看護職の役割を検討し、今後の看護研究や看護実践に活かしたいと考えています。

今回は、大会テーマに合わせて北海道文教大学が有する地域創造研究センターにおける優秀な人材の共有、加えて恵庭市民をまきこむ活気ある大会にしたいと考え、地域創造研究センターと一部合同で行うことにしました。

一般社団法人 日本看護研究学会 第32回 北海道地方会学術集会
会長 高岡 哲子(北海道文教大学 医療保健科学部)

日程：2024年7月27日(土)

会場：北海道文教大学 鶴岡記念講堂（北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1）

テーマ：高齢者と共にささえあう地元創成における看護職の役割

プログラム

12:00 開 場

13:20-13:30 開 会

13:30-14:30 基調講演

テーマ：酪農地域での看護実践と世界の看護への挑戦

演 者：竹内 美妃(竹内牧場・キャンナス釧路代表、医学博士・看護師)

座 長：小磯 修二(北海道文教大学 地域創造研究センター長)

14:40-15:30 シンポジウム

座 長：青柳道子(札幌医科大学)

シンポジスト 小磯 修二(北海道文教大学 地域創造研究センター長)

竹内 美妃(竹内牧場・キャンナス釧路代表、医学博士・看護師)

照井 レナ(日本医療大学)

15:40-16:25 一般演題(口演)

16:30 閉 会

参加費

[事前申込み] 会員：1,000円 非会員：1,500円 *事前申し込みは令和6年6月28日(金)まで

[当日申込み] 会員：1,500円 非会員：2,000円

学生：無料 *学生とは、大学・専門学校生(大学院生は除く)です。

◆発表演題の募集をしております。別紙「一般演題申込み」をご覧ください。

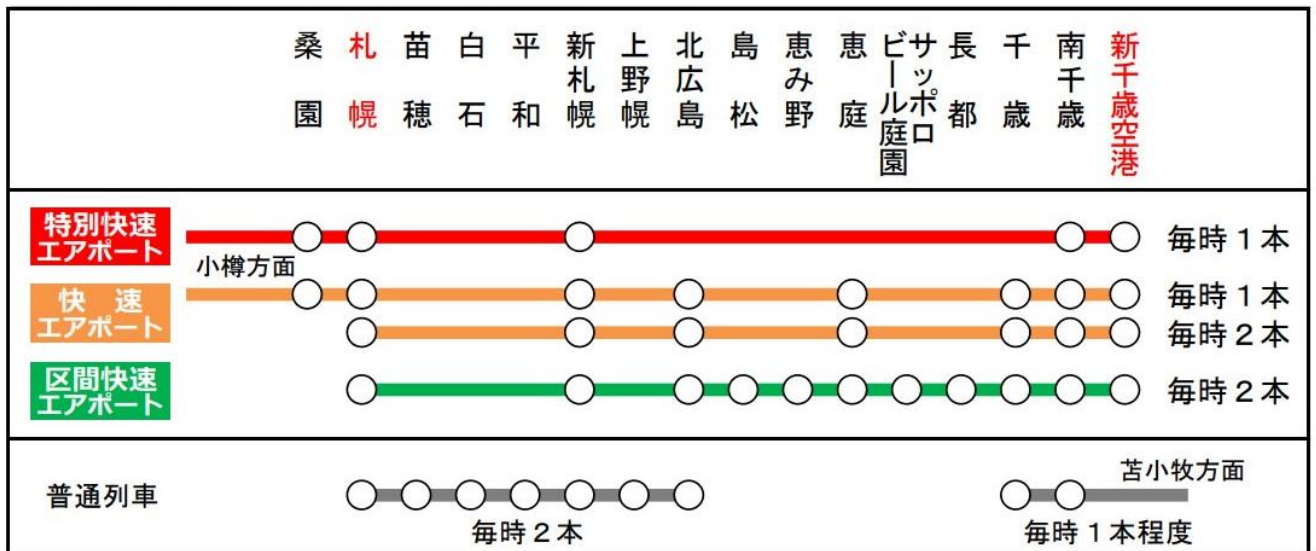
◆参加費の事前申込みと振込みを受付けております。別紙「学術集会事前申込み方法」をご覧ください。

アクセス

<北海道文教大学までは、JR 千歳線恵庭駅下車 徒歩 8 分です>



●札幌駅から「快速エアポート」で約 24 分。運賃は 750 円です。



<施設配置図> 会場および受付は、鶴岡記念講堂(*1)です。
 お車をご利用の場合、大学構内の来客用駐車場(*2)を無料でご利用いただけます。

